

市長・市議補欠

選んで悔いのない人に

選挙は1月23日です

任期満了にともなう市長選挙と、欠員による市議会議員の補欠選挙は、一月十三日告示、同二十三日（日）投票日と決まりました。豊かな白根市建設のために、与えられた権利を無にすることなく、自分の意志で、悔いのない人を選びましょう。

立候補できる人

■市長 年齢が満二十五歳以上の
■市議 年齢が満二十五歳以上で、本市の選挙権を有している人。

刑に処せられている人、選挙違反で禁固以上の刑に処せられ執行猶予中の人などは、立候補できません。

投票できる人

■年齢が二十歳以上（市長・市議補欠選挙とも、昭和三十二年一月二十四日以前生まれ）の人
■なお、公民権の停止を受けている人や禁治産者、禁固以上の

で、五十一年十月十一日以前から引き続き本市の住民基本台帳に登録されている人。
したがって十二日以降、転出した人や、投票日までに転出した人は投票できません。

朝七時から夜六時

投票時間は、午前七時から午後六時までです。

投票日には、入場券を忘れずに、市長・市議補欠選挙とも同一です。

なくしたときは、投票所の係員に申し出てください。
入場券には投票時間や投票所が記入してあります。

記入ははつきり

せっかくの投票も、候補者以外の名前を書いたり、記号やいたずら書きをしたりすると、無効になります。

用紙には候補者一人の名前ははつきりと書いてください。

用紙の色は市長選挙が「白」、市議補欠選挙は「もも色」です。まちがいのないように。

字が書けないとき

からだか不自由だったり、字が書けなかったりして、自分で投票できない人は、投票所の係員が代わりに書いてくれます。

もちろん秘密は固く守られます。目の見えない人は、点字投票もできます。

身体障害者の人は郵便で投票ができます
次のような人は、居ながらにして、郵便で投票することができます。

障害の種類	障害の程度
下肢・腕・手・足指	1、2級
心臓・じん臓・呼吸器	1級か3級
両下肢・腕・手・足指	特別項症から第2項症
心臓・じん臓・呼吸器	特別項症から第3項症



方法は、市選管で「郵便投票証明書」の交付を受けてください。その際、身体障害者手帳か戦傷病者手帳が必要です。
すでに、証明書を受けた人はこの証明書を選管に提示し、所定の申請用紙に本人が署名して投票用紙と封筒を請求してください。

まいません。

投票日に都合の悪い人は不在者投票を

■期間 市長・市議補欠選挙とも、一月十三日から一月二十二日まで。毎日、午前八時三十分から午後五時まで投票することができます。

■投票所 市役所四階選挙管理委員会事務室。
■必要なもの 入場券と印鑑。

市長・市議補欠選挙
立候補予定者説明会

■とき 12月28日 午後1時30分から

■ところ 市役所4階 大会議室

路上駐車は困ります

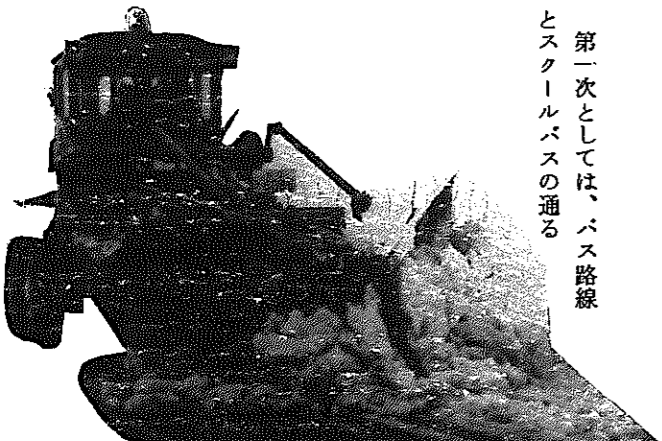
作業にご協力を

今年もまた、雪の降る季節がやってきました。
除雪—これこそ、雪国に住む私たちにとっては大変な仕事です。

市でも、皆さんの生活に支障のないよう、対策本部を設置し、昨年よりも市道の除雪路線を増やすなどして、備えに万全を期しています。

除雪は、利用度の高い路線や通勤、通学路を中心に、二区分にわけて実施します。

第一次としては、バス路線とスクールバスの通る



道路。そのほかの道路を第二次路線として進めます。
しかし、このように計画した路線を、毎日、しかもスムーズに除雪するには、皆さんの協力が必要です。

とくに、困るのは自動車の路上放置です。作業は、早朝から始められます。

道路に一台でも自動車がある、作業は遅れるいっぽうです。
除雪車が見えないときでも、自動車の路上放置だけは絶対にやめ人に迷惑がかからないようにしましょう。

屋根の雪おろし

除雪後の道路には、なるべく雪をおろさないようにしてください。

おろした場合は、自分で排雪するか、道路の両側に積み上げるかして、広く利用できるようにしてください。

火災に注意を

冬期間は、防火水利の確保も困難になります。
火災の場合は、早く消防署（電話一一九）へ通報を—。

